

夏の防犯対策「安心・安全な夏をみんなで」

今回の地域安全ニュースでは、地域の特性と夏の注意点を踏まえた防犯対策などをご紹介します。一人ひとりの防犯意識の向上と地域の協力で「安心・安全な夏をみんなで」過ごしましょう。

■ 夏の犯罪傾向

夏は空き巣や車上荒らしなどの犯罪が増加傾向にあり、隣家との距離がある住宅地や人通りの少ない場所、農作業で家を空ける時間帯に注意が必要です。

また、長期間の不在対策も重要ですので、以下の「防犯の基本」を確認し、実践しましょう。

防犯の基本

①「自己責任」 自分で自分の安全を守る意識を持ちましょう。

- ・戸締りを徹底し、貴重品の管理をしっかりと行う。
- ・不審な電話や訪問には注意する。
- ・家を留守にする際は、近隣への声掛けや新聞、郵便物などの手配を忘れずに行う。
※郵便物などがポストに溜まっていると、家を留守にしていると思われる危険です。



②「相互協力」 安全なまちづくりのため、地域で協力しましょう。

- ・近隣住民との情報交換、防犯パトロールへの参加を心掛ける。
- ・不審な人物や車両を見かけたら、警察に連絡する。

③「犯罪機会排除」 犯罪者が犯行に及ぶ機会を減らしましょう。

- ・庭木の管理を行い、建物内も整理整頓で死角をなくす。
※センサーライトや防犯カメラの設置も有効です。



④「警戒心維持」 常に防犯意識を持ちましょう。

- ・不審な状況に気付いたら、すぐに警察に連絡する。
- ・お子さんや高齢者へも注意喚起を行い、地域全体で防犯意識を持つ。

■ 夏のイベントでの注意

夏祭りなど、人が多く集まる場所ではスリや置き引きが多発します。持ち物の管理を徹底しましょう。また、人混みでは迷子にも注意し、小さなお子さんから目を離さないようにしましょう。

■ 苫小牧警察署からのお知らせ

最近、町内で空き家に侵入する事件が多発しています。ご自宅の戸締まりはもちろん、周辺に空き家がある場合は、その家に不審者の痕跡がないかなど、日頃からの確認をお願いします。

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ㊟ 0110

追分駐在所 ☎ ㊟ 2003

安平駐在所 ☎ ㊟ 2339

早来駐在所 ☎ ㊟ 2030

遠浅駐在所 ☎ ㊟ 2211

役場総務課 ☎ ㊟ 2511